

情報文化 学生瓦版

2016年8月25日
長崎研修2016

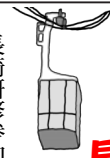
④食・夜景研究の巻

発行 情報文化学科

編集長 海老原 カザガシラ
顧問 神部 イナサヤマ
学生 山口 ミルクセーキ
安宅 グラバー
上田 トルコライス
渡邊 サラウドン
藤井 シースクリーム

ちんぼん・皿うどんは
天天有
昔からの味わい

研究 食と夜景の研究
今回の長崎研修では、食と夜景について研究した班がある。どちらも長崎でしか味わえない体験をすることができた充実した研修であった。 2面



見て食べて学ぶながさき

食と夜景からその魅力に迫る



長崎研修参加回数が2回以上の学生達は、研究班を4つ作り、それぞれで研究を行った。全ての内容について書ききれないため、今回はその一部を紹介し、残りは学園祭で展示することにした。

「食文化班」は、長崎の食について研究する。江戸時代に外国との唯一の窓口であった「出島」から輸入された砂糖、そこから生まれたスイーツを食べ

ば、長崎街道、別名「シュガーロード」について研究していく。スイーツを深く探っていくと、その多くが何らかの形で「長崎」に関係していく。さらにそれは別に、長崎を訪れる観光客に十分に知られていないかもしれない食べ物についても、調査を進めた。

まずは、「梅月堂」のシースクリームだ。これは、長崎で初めての生クリームを使用したケーキである。見た目はショートケーキで、生クリーム、黄桃、パイナップルが喧嘩をせずに、口の中で上品に踊りだす。おいしくて何個でも食べられると感じた。

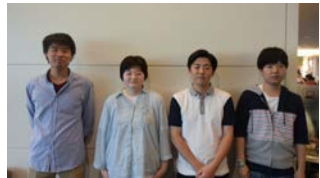
次に、「ツル茶ん」でいただいたミルクセーキについて紹介する。ミルクセーキといえば、「液状の飲み物」というイメージだが、長崎では違うものであった。食感がかき氷に似ており、さっぱりした後味が良い。連日、大変暑かったため、とても助けられた。

このミルクセーキを考案したのはこのお店のマスターだと知った。最後に、「石永梅軒軒」のカステラについて紹介する。このお店は、野母崎でお世話になった石永さんオススメである。ここでは、店員さんの厚意で、カステラの試食をさせていただいた。事前調査では、一度食べたから入ってしまっ

た。事前調査では、一度食べたから入ってしまっ



食文化班メンバー



夜景班メンバー

と聞いていたのだが、まさにその通りだった。しっかりとおり、ほどよい甘さがなんともいえない。今回の調査で、長崎の様々な食文化に触れることができ、長崎の魅力により一層感じることができた。その他にも、角煮饅頭やゆうこうかりんとう等、もっと多くの食べ物を調査してきたので、残り学園祭で発表することとする。

次に「夜景班」のレポートである。私達は「夜景」について研究することを試みた。「夜景サミット2015」にて、長崎が「新日本三大夜景」に選ばれたからだ。毎年、訪れている土地ではあるが、是非一度は上から眺める夜景を体験したいと考案した。長崎の地形は街が山に囲まれ、すり鉢状になっている。その為、周辺の山から街の灯りを下ろすと綺麗に見えるという事らしい。

2日目と3日目の夜、2日間かけて、鍋冠山グラバー園展望台、風頭公園、稲佐山山頂の4つの山に登った。中でも鍋冠山は長崎市長オススメの山に登った。中でも鍋冠山は長崎市長オススメの山に登った。

「夜景班」のレポートである。私達は「夜景」について研究することを試みた。「夜景サミット2015」にて、長崎が「新日本三大夜景」に選ばれたからだ。毎年、訪れている土地ではあるが、是非一度は上から眺める夜景を体験したいと考案した。長崎の地形は街が山に囲まれ、すり鉢状になっている。その為、周辺の山から街の灯りを下ろすと綺麗に見えるという事らしい。

長崎の食文化と夜景の魅力!の巻

長崎は、「和・華・蘭」の食文化!

長崎を食べ、学ぼう!

和: ちんぼん、皿うどん
華: ちんぽん、皿うどん
蘭: トルコライス

食文化班

歴史を学ぶ事ができた!

長崎のミルクセーキは「食べる」!

長崎グルメの頂点!? 卓袱(しほ)料理!

食を通して長崎の文化や

展望台

「行くぞー!!」

「まき、あきこ、えっ」

「一方、夜景班では」

撮影: 海老原

「これは長崎の夜景!! 山と空に映る光が美しい!!」

作: 海老原 カザガシラ・藤井 シースクリーム

どちらの班も長崎でしか体験できないことを研究した。今回の調査で得た長崎の魅力や、学園祭を通じて、多くの人たちに知っていただきたい。

(安宅 グラバー)

英語でひとこと

【Seeing is better than hearing.】

「百聞は一見に如かず」である。漢の趙充国(紀元前52年~137年)が言った有名な言葉であり、それを英訳すると上ようになる。今回の長崎研修で私たち夜景班は、自分たちの足で長崎特有の坂道を登りグラバー園や稲佐山展望台などで夜景を見た。それらは非常に美しく、私達を癒してくれた。街並みの夜景はただ単に建物が密集してできたものではない。田上市長のお話にもあったように光の色をどう見せるか考案されているのだ。そのようなことも頭に入れて夜景を見てみればまた一味違った夜景を味わうことができるだろう。(海老原 カザガシラ)

食声学語 (しょくせいがくご)

長崎名物と言え、カステラ、ちんぼん、皿うどん、トルコライス。これらは有名だが、それだけで長崎を語りつくせばいい!より、金銭餅、ごまばい、一口香などの中国伝来の食べ物、カステラ、カラスミなどのオランダ伝来の食べ物、さらに名物のもじ草、ざぼん漬け、オリブの新漬などを心ゆくまで現地堪能した。どれも最高においしく、食いしん坊な私の食欲を大いに満たしてくれた!だが、これではただ食べているだけだ。食文化研究班は、名産品や地域に根付いた食べ物から、その背景にある文化や歴史を研究する。お土産として大量に購入してきた地場産品をもっと食べながら、それぞれを調査していくことにしよう。「おいしい」をどう伝えるかは、今後工夫が必要だ。それにしても、うまか!

(渡邊 サラウドン)

世界新三大夜景の街
長崎
1000万ドルの夜景を見てもみませんか

無農薬で まごころ込めて 育てます
ゆきのヶ丘オリーブ園